

株主・投資家との対話の実施状況等

1. 実施状況

・株主向け

株主総会の開催、株主通信の送付等

・機関投資家向け

	2024年度実績※	主な対応者	参加者の概要※
説明会	2回	代表取締役社長 経営企画部担当取締役	44社56名 ファンドマネージャー、 アナリスト等
個別IR・SR ミーティング	63回	経営企画部担当取締役 経営企画部長 IR担当者等	61社104名 ファンドマネージャー、 アナリスト等

※対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日実施分。

・情報提供資料

制度開示	決算短信、有価証券報告書、コーポレート・ガバナンス報告書
自主開示	ニュースリリース、統合報告書、サステナビリティブック、 決算説明会資料、株主向け報告書、その他理解促進資料（動画、冊子等）

2. 主な対話内容

テーマ	関心事項
経営戦略	成長戦略・事業戦略（主にコア事業である機械事業）
	資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応
	金属部門や不動産事業の今後
	事業ポートフォリオマネジメントの概要
	経営資源の配分
	次期長期ビジョン、次期中期経営計画
株主還元	配当方針、自己株式取得等
経営成績	業績および今後の見通し
	中期経営計画の進捗状況
E S G	気候変動・脱炭素への取り組み
	人的資本への取り組み
	政策保有株式の縮減

3. 株主・投資家の意見等のフィードバック

個別IRミーティングの実施状況（主な質問と回答、意見等）を四半期ごとに取締役へ報告。説明会の実施状況、株主意見等を随時取締役へ報告。取締役会では年2回、株主・投資家との対話状況を報告。